

平成23年8月23日  
病院建設事務局

# 病院整備構想（案）に係る追加資料 （補足1）

資 料

○構想案別収支差及び評価

4章 病院整備構想案  
全面移転案 (1)

※適正規模については病院と執行部で検討を進めてまいります。

| 項目              | 運動公園全面移転案<br>(追加分)  |                 |  |                 | 千駄堀全面移転案  |                 |  |                 |               |
|-----------------|---|-----------------|--|-----------------|---|-----------------|--|-----------------|---------------|
|                 | (構想1)<br>運動公園：超急性期病院 600 床<br>高塚新田：日常支援病院 200 床   |                 | (構想1')<br>運動公園：超急性期病院 600 床<br>上本郷：日常支援病院 200 床  |                 | (構想2)<br>千駄堀：超急性期病院 600 床<br>高塚新田：日常支援病院 200 床                                    |                 | (構想3)<br>千駄堀：超急性期病院 600 床<br>上本郷：日常支援病院 200 床  |                 |               |
| 整備内容            | 1) 既存運動施設を解体<br>2) 「超急性期病院 (600 床)」を運動公園敷地内に建設<br>3) 「日常支援病院 (200 床)」を高塚新田敷地内に建設<br>4) 運動施設を建設する代替地を確保<br>5) 代替地に運動施設等を建設 |                 | 1) 既存運動施設を解体<br>2) 「超急性期病院 (600 床)」を運動公園敷地内に建設<br>3) 「日常支援病院 (200 床)」を上本郷敷地内の既存1号館の解体及び2~5号館を改修して整備<br>4) 運動施設を建設する代替地を確保<br>5) 代替地に運動施設等を建設 |                 | 1) 千駄堀に建設用地を確保<br>2) 「超急性期病院 (600 床)」を千駄堀敷地内に建設<br>3) 「日常支援病院 (200 床)」を高塚新田敷地内に建設 |                 | 1) 千駄堀に建設用地を確保<br>2) 「超急性期病院 (600 床)」を千駄堀敷地内に建設<br>3) 「日常支援病院 (200 床)」を上本郷敷地内の既存1号館の解体及び2~5号館を改修して整備 |                 |               |
| 病院開院後の整備        | ①現市立病院既存1号館を解体<br>(現市立病院の跡地利用については要検討)<br>②既存東松戸病院施設を解体し、敷地内に駐車場(新規患者用等)を整備   |                 | ①現東松戸病院の既存建物及び土地の取り扱いについては要検討  |                 | ①現市立病院既存1号館を解体<br>(現市立病院の跡地利用については要検討)<br>②既存東松戸病院施設を解体し、敷地内に駐車場(新規患者用等)を整備       |                 | ①現東松戸病院の既存建物及び土地の取り扱いについては要検討  |                 |               |
| 概算総事業費<br>〔百万円〕 | 運動公園  | 高塚新田            | 運動公園   | 上本郷             | 千駄堀   | 高塚新田            | 千駄堀  | 上本郷             |               |
|                 | 委託費   | 578             | 209  | 578             | 113   | 627             | 209  | 627             | 113           |
|                 | 用地費   | —               | —  | —               | —   | 0               | —  | 0               | —             |
|                 | 代替用地費   | 2,575           | —  | 2,575           | —   | —               | —  | —               | —             |
|                 | 既存施設解体費   | 171             | 400  | 171             | 建設費に含む  | —               | 400  | —               | 建設費に含む        |
|                 | 代替施設整備費   | 2,535           | —  | 2,535           | —   | —               | —  | —               | —             |
|                 | 埋蔵文化財調査費  | —               | —  | —               | —   | 120             | —  | 120             | —             |
|                 | 建設費   | (10,800) 13,500 | (3,622) 4,528  | (10,800) 13,500 | [2,240] 2,489   | (10,800) 13,500 | (3,622) 4,528  | (10,800) 13,500 | [2,240] 2,489 |
|                 | 外構整備費   | 177             | 200  | 177             | 81  | 1,423           | 200  | 1,423           | 81            |
|                 | ライフライン負担金   | 210             | —  | 210             | —   | 210             | —  | 210             | —             |
|                 | その他   | 768             | 383  | 768             | 396   | 768             | 383  | 768             | 396           |
| 小計              | (17,814) 20,514   | (4,814) 5,720   | (17,814) 20,514  | [2,830] 3,079   | (13,948) 16,648   | (4,814) 5,720   | (13,948) 16,648  | [2,830] 3,079   |               |
|                 | {22,628} 26,234   |                 | {20,644} 23,593  |                 | {18,762} 22,368   |                 | {16,778} 19,727  |                 |               |
| 1床当たりの面積 (㎡/床)  | 超急性期<br>運動公園：75 ㎡/床<br>日常支援<br>高塚新田：75 ㎡/床  |                 | 超急性期<br>運動公園：75 ㎡/床<br>日常支援<br>上本郷：90 ㎡/床  |                 | 超急性期<br>千駄堀：75 ㎡/床<br>日常支援<br>高塚新田：75 ㎡/床   |                 | 超急性期<br>千駄堀：75 ㎡/床<br>日常支援<br>上本郷：90 ㎡/床   |                 |               |
| 期間              | 工事着手までの期間<br>3年4ヶ月(40ヶ月)+α+β<br>α:代替用地確保期間<br>β:代替施設整備期間  |                 | 工事着手までの期間<br>3年4ヶ月(40ヶ月)+α+β<br>α:代替用地確保期間<br>β:代替施設整備期間   |                 | 工事着手までの期間<br>3年4ヶ月(40ヶ月)+α<br>α:用地確保期間  |                 | 工事着手までの期間<br>3年4ヶ月(40ヶ月)+α<br>α:用地確保期間   |                 |               |
|                 | 工事着手から開院までの期間<br>2年6ヶ月(30ヶ月)  |                 | 工事着手から開院までの期間<br>2年6ヶ月(30ヶ月)   |                 | 工事着手から開院までの期間<br>3年1ヶ月(37ヶ月)  |                 | 工事着手から開院までの期間<br>3年1ヶ月(37ヶ月)   |                 |               |
| 構想案別収支差 [億円]    | △15.8<br>条件を設定後別途検討   |                 | △15.8<br>条件を設定後別途検討  |                 | △13.9<br>条件を設定後別途検討   |                 | △13.9<br>条件を設定後別途検討  |                 |               |

※概算総事業費内には医療機器等の費用は含まれません。

※委託費には基本計画、地質調査、基本設計・実施設計、工事監理費が含まれます。(紙敷全面移転案については、実施設計の一部及び工事費監理費が含まれます。)

※運動公園及び千駄堀の用地費については、面積・利便性などの観点から選定したもので、その価格は所有者等との協議を経たものではありません。

※日常支援病院の1床当たりの面積には健診部門面積を含みません。

※期間は、「超急性期病院」が開院するまでの期間を示します。

※現市立病院及び現東松戸病院の建物について、解体または病院施設として使用しなくなった時点で、企業債の一括償還が別途発生します。また、国・県の補助金についても返還が見込まれます。

※総事業費の低減においては、投資額を設定したプロポーザルなどにより実施する方法もあります。

※工事期間中は松戸市立病院および東松戸病院の診療は継続するが、移転期間を含む一定期間において多少の診療制限が行われることが予想されます。

※構想2及び構想3の用地費(取付道路用地を含む)は、借り上げ方式を前提としているため計上していません。

※構想2及び構想3の外構整備費には、取付道路整備費は含まれません。 ※収支差は一定の条件により算出しております。

・( ) 建設費削減目標 20% の場合

・[ ] 建設費削減目標 10% の場合

・{ } 建設費削減目標達成 の場合

概算総事業費

各カテゴリの評価

| 評価項目               | 構想1  |    | 構想2  |    | 構想3   |    |
|--------------------|--|----|--|----|---|----|
|                    | 評価コメント   | 評価 | 評価コメント   | 評価 | 評価コメント  | 評価 |
| 1 交通の利便性確保         | 周辺道路の幅員は広く、バス停留所は設置されているが、鉄道駅から徒歩圏内でない。                | △  | 周辺道路の幅員は広く、バス停留所は設置されているが、鉄道駅から徒歩圏内でない。                | △  | 周辺道路の幅員は広いが、鉄道駅から徒歩圏内でないため、バス路線の延伸が必要である。                                 | △  |
| 2 救急病院機能の空白性の解消    | 松戸市内の救急病院が概ね平均的に配置され、現位置に近接している。                       | ○  | 松戸市内の救急病院が概ね平均的に配置され、現位置に近接している。                       | ○  | 松戸市内の救急病院が概ね平均的に配置され、現位置にほぼ近接している。  | ○  |
| 3 災害に対する備え         | 周辺を考慮した避難・救助活動はかなり容易であり、災害拠点病院として機能発揮するが、地盤構造がやや悪い。    | ○  | 周辺を考慮した避難・救助活動はかなり容易であり、災害拠点病院として機能発揮するが、地盤構造がやや悪い。    | ○  | 周辺を考慮した避難・救助活動は容易であり、災害拠点病院として機能発揮しやすいが、一部地盤構造が悪い。                        | ○  |
| 4 建設可能性について        | 600床の病院は建築可能であるが、他の施設整備等の課題がある。                        | △  | 600床の病院は建築可能であるが、他の施設整備等の課題がある。                        | △  | 将来の建替えも含めた600床の病院が建設可能であるが、周辺整備等の課題がある。                                   | ○  |
| 5 周辺土地利用との一体性(整合性) | 病院と融和できる周辺環境であるが、まちづくりは完了しており、病院建設を起爆剤としたまちづくりに発展性はない。 | △  | 病院と融和できる周辺環境であるが、まちづくりは完了しており、病院建設を起爆剤としたまちづくりに発展性はない。 | △  | 現在、市街化調整区域であるため用途地域の変更が必要であるが、病院と融和できる周辺環境であり、病院建設を起爆剤としたまちづくりに発展の可能性がある。 | ○  |
| 6 事業性及び財政負担        | 運動公園の代替用地確保が確定できない。用地費用や公園施設整備費等の負担がある。総合運動公園機能が果たせない。 | ×  | 運動公園の代替用地確保が確定できない。用地費用や公園施設整備費等の負担がある。総合運動公園機能が果たせない。 | ×  | 用地確保の期間的な判断がしにくいことや、用地費用や周辺整備費用等の負担がある。(用地の確保が短期的に可能であれば○)                | △  |
| 7 医療提供に対する評価項目     | 市民がよく利用する「日常支援病院」が市境にあることが問題。                          | ×  | 上本郷を中心とした医療ゾーンが構成される。                                  | ○  | 市民がよく利用する「日常支援病院」が市境にあることが問題。   | ×  |
| 総合評価               | ×  |    | △  |    | ○   |    |



4章 病院整備構想案  
全面移転案 (2)

※適正規模については病院と執行部で検討を進めてまいります。

| 立地              | 紙敷全面移転案   |                  |   |                  | 高塚新田全面移転案   |                  |                |                  |
|-----------------|---|------------------|---|------------------|---|------------------|----------------|------------------|
|                 | (構想4)<br>紙 敷：超急性期病院 600 床<br>高塚新田：日常支援病院 200 床  |                  | (追加)<br>(構想4')<br>紙 敷：超急性期病院 600 床<br>上 本 郷：日常支援病院 200 床                                    |                  | (構想5)<br>高塚新田：超急性期病院 600 床<br>上 本 郷：日常支援病院 200 床  |                  |                |                  |
| 整備内容            | 1) 「超急性期病院 (600 床)」を紙敷 66 街区敷地内に建設<br>2) 「日常支援病院 (200 床)」を高塚新田敷地内に建設  |                  | 1) 「超急性期病院 (600 床)」を紙敷 66 街区敷地内に建設<br>2) 「日常支援病院 (200 床)」を上本郷敷地内の既存 1 号館の解体及び 2~5 号館を改修して整備 |                  | 1) 「超急性期病院 (600 床)」を高塚新田敷地内に建設<br>2) 「日常支援病院 (200 床)」を上本郷敷地内の既存 1 号館の解体及び 2~5 号館を改修して整備 |                  |                |                  |
| 病院開院後の整備        | ①「超急性期病院」(紙敷 66 街区)用の附属施設の建設(院内保育所等)<br>②現市立病院既存 1 号館を解体<br>(現市立病院の跡地利用については要検討)<br>③既存東松戸病院施設を解体し、敷地内に駐車場(新規患者用等)を整備 |                  | ①「超急性期病院」(紙敷 66 街区)用の附属施設の建設(院内保育所等)<br>②現東松戸病院の既存建物及び土地の取り扱いについては要検討                       |                  | ①「超急性期病院」(高塚新田)用の附属施設の建設(院内保育所等)<br>②既存東松戸病院施設を解体し、敷地内に駐車場(新規患者用等)を整備                   |                  |                |                  |
| 概算総事業費<br>[百万円] |   | 紙敷               | 高塚新田  | 紙敷               | 上本郷   | 高塚新田             | 上本郷            |                  |
|                 | 委託費   | 338              | 209   | 338              | 113   | 589              | 113            |                  |
|                 | 用地費   | 2,755            | —   | 2,755            | —   | —                | —              |                  |
|                 | 代替用地費   | —                | —   | —                | —   | —                | —              |                  |
|                 | 既存施設解体費   | —                | 400   | —                | 建設費に含む  | 400              | 建設費に含む         |                  |
|                 | 代替施設整備費   | —                | —   | —                | —   | —                | —              |                  |
|                 | 埋蔵文化財調査費  | —                | —   | —                | —   | —                | —              |                  |
|                 | 建設費   | (12,384) 15,480  | (3,622) 4,528   | (12,384) 15,480  | [2,240] 2,489   | (11,006) 13,757  | [2,240] 2,489  |                  |
|                 | 外構整備費   | 建設費に含む           | 200   | 建設費に含む           | 81  | 200              | 81             |                  |
|                 | ライフライン負担金   | 210              | —   | 210              | —   | —                | —              |                  |
| その他             | 768   | 383              | 768   | 396              | 773   | 396              |                |                  |
| 小計              | (16,455) 19,551   | (4,814) 5,720    | (16,455) 19,551   | [2,830] 3,079    | (12,968) 15,719   | [2,830] 3,079    |                |                  |
|                 | {21,269}  | 25,271           | {19,285}  | 22,630           | {15,798}  | 18,798           |                |                  |
| 1床当たりの面積 (㎡/床)  | 超急性期  | 紙 敷：75 ㎡/床       | 超急性期  | 紙 敷：75 ㎡/床       | 高塚新田：75 ㎡/床   | 高塚新田：75 ㎡/床      | 高塚新田：75 ㎡/床    |                  |
|                 | 日常支援  | 高塚新田：75 ㎡/床      | 日常支援  | 上 本 郷：90 ㎡/床     | 上 本 郷：90 ㎡/床  | 上 本 郷：90 ㎡/床     | 上 本 郷：90 ㎡/床   |                  |
| 期間              | 工事着手までの期間   | 1 年 2 ヶ月 (14 ヶ月) | 工事着手までの期間   | 1 年 2 ヶ月 (14 ヶ月) | 工事着手までの期間   | 3 年 4 ヶ月 (40 ヶ月) | 工事着手までの期間      | 3 年 4 ヶ月 (40 ヶ月) |
|                 | 工事着手から開院までの期間   | 2 年 3 ヶ月 (27 ヶ月) | 工事着手から開院までの期間   | 2 年 3 ヶ月 (27 ヶ月) | 工事着手から開院までの期間   | 2 年 4 ヶ月 (28 ヶ月) | 工事着手から開院までの期間  | 2 年 4 ヶ月 (28 ヶ月) |
| 構想案別収支差 (億円)    | △14.5   | 条件を設定後<br>別途検討   | △14.5   | 条件を設定後<br>別途検討   | △12.2   | 条件を設定後<br>別途検討   | 条件を設定後<br>別途検討 |                  |

※概算総事業費内には医療機器等の費用は含まれません。  
 ※委託費には基本計画、地質調査、基本設計・実施設計、工事監理費が含まれます。(紙敷全面移転案については、実施設計の一部及び工事費監理費が含まれます。)  
 ※運動公園及び千駄堀の用地費については、面積・利便性などの観点から選定したもので、その価格は所有者等との協議を経たものではありません。  
 ※日常支援病院の1床当たりの面積には健診部門面積を含みません。  
 ※期間は、「超急性期病院」が開院するまでの期間を示します。  
 ※現市立病院及び現東松戸病院の建物について、解体または病院施設として使用しなくなった時点で、企業値の一括償還が別途発生します。また、国・県の補助金についても返還が見込まれます。  
 ※総事業費の低減においては、投資額を設定したプロポーザルなどにより実施する方法もあります。  
 ※工事期間中は松戸市立病院および東松戸病院の診療は継続するが、移転期間を含む一定期間において多少の診療制限が行われることが予想されます。  
 ※構想2及び構想3の用地費(取付道路用地を含む)は、借り上げ方式を前提としているため計上しておりません。  
 ※構想2及び構想3の外構整備費には、取付道路整備費は含まれません。 ※収支差は一定の条件により算出しております。

各カテゴリの評価

| 評価項目               | 構想4  |    | 構想4   |    | 構想5   |    |
|--------------------|--|----|---|----|---|----|
|                    | 評価コメント   | 評価 | 評価コメント  | 評価 | 評価コメント  | 評価 |
| 1 交通の利便性確保         | 周辺道路の幅員は広く、鉄道駅から徒歩圏内であり、バス停留所の設置の可能性がある。               | ○  | 周辺道路の幅員は広く、鉄道駅から徒歩圏内であり、バス停留所の設置の可能性がある。                  | ○  | バス停留所は設置されているが、周辺道路の幅員は狭く、鉄道駅から徒歩圏内でない。   | △  |
| 2 救急病院機能の空白性の解消    | 松戸市内の救急病院が平均的に配置されるが、市の南東に位置する。                        | ○  | 松戸市内の救急病院が平均的に配置されるが、市の南東に位置する。                           | ○  | 松戸市内の救急病院が平均的に配置されるが、市川市に隣接する。  | ○  |
| 3 災害に対する備え         | 周辺を考慮した避難・救助活動は容易であり、災害拠点病院として機能発揮しやすく、地盤構造は基準を満たしている。 | ○  | 周辺を考慮した避難・救助活動は容易であり、災害拠点病院として機能発揮しやすく、地盤構造は基準を満たしている。    | ○  | 地盤構造は概ね良好であるが、建物配置計画上の制限を受ける可能性がある。災害拠点病院としては機能を発揮し得るが、周辺を考慮した避難・救助活動にやや困難性がある。 | △  |
| 4 建設可能性について        | 600床の病院は、総合設計制度の活用により建築可能である。                          | ○  | 600床の病院は、総合設計制度の活用により建築可能である。                             | ○  | 600床の病院は建築可能であるが、周辺整備等の課題がある。   | ○  |
| 5 周辺土地利用との一体性(整合性) | 病院と融和できる周辺環境であり、病院建設を起爆剤としたまちづくりに発展性がある。               | ○  | 病院と融和できる周辺環境であり、病院建設を起爆剤としたまちづくりに発展性がある。                  | ○  | 病院と融和できる周辺環境であるが、病院建設を起爆剤としたまちづくりに発展性はない。                                       | △  |
| 6 事業性及び財政負担        | 用地費用の負担がある。用地の拡張性がない。                                  | ×  | 用地費用の負担がある。用地の拡張性がない。                                     | △  | 周辺整備は必要であるが、市有地であることから用地費の負担がなく、事業計画が立てやすい。                                     | ○  |
| 7 医療提供に対する評価項目     | 市民がよく利用する「日常支援病院」が市境にあることが問題。                          | ×  | 医療ゾーンは2分されるものの、2病院とも駅に至便となる。構想上の医療機能提供体制の見直しが必要となる可能性がある。 | △  | 医療ゾーンは2分されるものの、現有地であるため付帯施設などの活用など影響が少なく、構想案への移行へのリスクが最も少ないと考えられる。              | ○  |
| 総合評価               | ×  |    | △   |    | ○   |    |

